

(5) 山の仕事

会津高田町のほとんどは山地で、そこにはいろいろな木が植えられたりして、ゆたかな森林しんりんが広がっています。東尾岐地区ひがしおまたちくや尾岐地区おまたちくなどを中心ちゅうしんに、むかしから山の仕事がさかんに行われてきました。

よい木を育てるには、苗木なえぎを植えてから、木おこしえだ、枝うちしたくさ、下草やくかりなどの仕事を何年もつづけます。植えた木が役立つまでには、長い年月がかかるたいへんな仕事ですが、家や家具などの材料や紙の原料げんりょうとなるなど、わたしたちのくらしになくてはならない大切なものです。私たちの町では、主に杉おもすぎの木を育てています。



▲植木



▲下草かり



▲枝うち



▲雪おこし